

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆



佐賀産業保健総合支援センター メールマガジン

第 200 号

2024 年（令和 6 年）10 月 28 日

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

このメールマガジンも 200 号を迎えました。読者の皆様に役立つ情報提供を今後も心掛けていきたいと思っております。これからもよろしくお願いいたします。

<目 次>

1. 産業保健相談員による相談窓口のご案内 **【NEW!】**
2. 令和 6 年 11 月、12 月の産業保健研修会 **【お申込受付中】**
3. 令和 6 年 11 月、12 月の産業医研修会 **【お申込受付中】**
4. 厚生労働省・労働局からのお知らせ
5. 他機関からのお知らせ
6. 機構からのお知らせ
7. 「治療と仕事の両立支援」定期出張相談窓口のご案内

1. 産業保健相談員による相談窓口のご案内 **【NEW!】**

佐賀産業保健総合支援センターでは今年度、原則月 2 回、産業保健相談員による相談窓口を設けています。11 月の開設日は次のとおりです。

11 月 1 日（金）13:00-16:00 産業保健相談員 高倉敏行 先生
(高倉労働衛生コンサルタント事務所 代表)

11 月 15 日（金）14:00-17:00 産業保健相談員 西村富夫 先生
(西村労働安全衛生コンサルタント事務所 所長)

電話番号は 0952-41-1888（佐賀産業保健総合支援センター）です。

電話のみの相談のほか、佐賀産業保健総合支援センターの事務所での直接のご相談（要予約）も可能です。

お二人は工場など産業現場におけるコンサルティングの経験豊富な方々です。無料の実地相談のお申込に関するご相談も承っておりますので、この機会にお問合せください。

2. 令和6年11月、12月の産業保健研修会

研修会詳細・お申込み ⇒ <https://www.sagas.johas.go.jp/publics/index/22/>
申込状況等により締切時期が変わります。

研修会番号【26】【お申込受付中】

日 時：11月1日(金)14:00-15:30 *WEB開催*

テーマ：治療と仕事の両立支援

講 師：みつだ健康・労務支援ラボ 代表 満田和弘 先生

(内容紹介)

両立支援や健康情報の取扱いに関わる法知識や、法的に求められる合理的配慮について等解説します。

研修会番号【27】【お申込受付中】

日 時：11月6日(水)14:00-15:30 *WEB開催*

テーマ：新版・疲労蓄積度自己診断チェックリストの活用

講 師：久留米大学医学部 医学部長（環境医学） 石竹達夫 先生

(内容紹介)

過重労働による健康障害防止対策の一環として、労働者の疲労蓄積度自己診断チェックリストの有効活用について、2023年度に公表された「新版・疲労蓄積度自己診断チェックリスト」の内容や勤務間インターバル、リモートワーク普及に伴う疲労管理の重要性を解説します。

研修会番号【28】【お申込受付中】

日 時：11月13日(水)14:00-15:30 *WEB開催*

テーマ：なんでダメなの、どうしたらいいの、生活習慣病

講 師：日本赤十字社 唐津赤十字病院 内科院長 岡田倫明 先生

(内容紹介)

生活習慣病はなぜダメなのか、何をどう気をつけるべきか、など産業衛生担当者が知っておきたい知識を内科専門医がお話しします。

研修会番号【29】【お申込受付中】

日 時：11月15日(金)14:00-16:00

場 所：アバンセ 第5研修室

テーマ：健康経営を始めてみよう II

講 師：(株)SUMCO 統括産業医 彌富美奈子 先生

(内容紹介)

これまでの安全衛生活動を健康経営にどう繋げていくのか、健康経営に取り組んで間もない企業を対象にその進め方の話をします。

研修会番号【30】【お申込受付中】

日 時：11月20日(水)14:00-15:30 *WEB開催*

テーマ：THP(心とからだの健康づくり)について

講 師：三井化学(株)大牟田工場 専属産業医 横田直行 先生

(内容紹介)

「事業場における労働者の健康保持増進のための指針」(THP指針)のこれまでとこれからを振り返りながら、令和2年の改正により、事業場でどういった取組が求められているのか、具体的に説明します。

研修会番号【31】【お申込受付中】

日 時：11月22日(金)14:00-15:30

場 所：アバンセ 第5研修室

テーマ：企業内の相談窓口相談者の対応方法について

講 師：NPO法人ワーク&ライフサポート前理事長 家永佐智子 先生

(内容紹介)

企業内の相談窓口担当者が、相談対応時に適切に対応するために必要なコミュニケーションスキルや関連情報の提供を行います。

研修会番号【16】【お申込受付中】(8/29 台風の為に延期した分)

日 時：11月25日(月)14:00-15:30

場 所：メートプラザ 教養文化室

テーマ：不定愁訴を和らげる、自律神経を整える、エクササイズ実践 (実習)

講 師：Stadio Life 代表 秋永尚宏 先生

(内容紹介)

心身の疲労や何となくの体調不良。そんな不定愁訴改善の為の生活習慣理解と自律神経を整える呼吸やエクササイズを紹介致します。

研修会番号【32】【お申込受付中】

日 時：12月3日(火)14：00-15：30 *WEB開催*

テーマ：カスタマーハラスメント対策などについて

講 師：佐賀労働局 雇用環境・均等室長 渡辺園子 先生

(内容紹介)

カスタマーハラスメントや最近の雇用管理の動向について労務管理の視点から解説します。

研修会番号【33】【お申込受付中】

日 時：12月6日(金)14：00-15：30 *WEB開催*

テーマ：メンタルヘルス不調者への対応を考える

講 師：メンタルオフィス・リフレーム 代表 真崎康子 先生

(シニア産業カウンセラー)

(内容紹介)

事例を参考に、多様化社会のメンタルヘルス不調者への適切な対応と育成を考えてみましょう。

研修会番号【34】【お申込受付中】

日 時：12月10日(月)14：00-16：00

場 所：メートプラザ 多目的室

テーマ：リーダーシップと動機づけ面接 基礎編

講 師：(一財)佐賀県産業医学協会 理事長 後藤英之 先生

(内容紹介)

職場で求められるリーダーシップの考え方を概観し、実際に用いるスキルとしての動機づけ面接を実習形式で学びます。

研修会番号【35】【お申込受付中】

日 時：12月12日(木)14：00-15：30 *WEB開催*

テーマ：働く女性の身体と心について

講 師：佐賀大学 医学部看護学科教授(生涯発達看護学講座) 田中奈美 先生

(内容紹介)

働きながら、産み育てる環境作りに加え、産むための女性特有の健康課題を知るためのお話です。

研修会番号【36】【お申込受付中】

日 時：12月20日(金)14:00-15:30

場 所：アバンセ 第5研修室

テーマ：ヘルスリテラシー：健康情報の見分け方

講 師：佐賀大学 医学部看護学科講師（生涯発達看護学） 松尾里香 先生

（内容紹介）

健康情報が蔓延し、私達的意思決定や行動に影響を与えます。健康情報を正しく入手し理解する、ヘルスリテラシーをご紹介します。

研修会番号【37】【お申込受付中】

日 時：12月24日(火)14:00-15:30

場 所：アバンセ 第5研修室

テーマ：CREATE-SIMPLE Ver3.0の操作方法について

講 師：高倉労働衛生コンサルタント事務所 代表 高倉敏行 先生

（内容紹介）

化学物質のリスクアセスメント手法として、CREATE-SIMPLEが推奨されます。Ver3.0のツールを使用して、操作方法の講義及び実技を行います。

（PCを用いて研修を行います。PC持参又は貸出。）

3. 令和6年11月の産業医研修会（12月は開催がありません。）

研修会詳細・お申込み ⇒ <https://www.sagas.johas.go.jp/publics/index/21/>

研修会番号【14】【お申込受付中】

日 時：11月28日（木）14:00-16:00

会 場：佐賀県健康づくり財団 3階研修室（佐賀市水ヶ江 1-12-10）

単 位：認定医：生涯研修

専門研修 健康管理 2単位

テーマ：典型的な問題事例と解説

～ 高次脳機能障害と発達障害の事例を素材として ～

講 師：弁護士法人英知法律事務所 淀川亮 先生

定 員：30名

4. 厚生労働省・労働局からのお知らせ

■ 過重労働解消キャンペーン

毎月11月は「過労死等防止啓発月間」です。

厚生労働省では、11月の期間中、11月2日土曜日の無料電話労働相談の実施、過重労働解消のためのセミナー開催等の取組を行います。

事業場におかれても、時間外・休日労働時間の削減、年次有給休暇の取得促進、勤務間インターバル制度の導入をはじめとした労働時間の設定の改善、労働者の健康管理に係る措置（健康管理体制の整備、健康診断実施と事後措置、長時間労働医師面接指導実施、メンタルヘルス対策の取組等）の徹底、等の過重労働による健康障害防止のための取組を行ってください。

リーフレット等を掲載する厚労省のページは次のリンクから。

<https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000053725.html>

■ 過労死等防止対策推進シンポジウム（佐賀会場）

上記キャンペーンの一環として全国の会場でシンポジウムを開催します。

佐賀会場の要領は以下のとおりです。

日 時：11月18日（月）14:00-16:00

会 場：四季彩ホテル千代田館 ルビーホール（佐賀市高木瀬町）

内 容：1 基調講演「日本の職場における過重労働・ハラスメントの構造と課題」
（NPO 法人 POSSE 代表 今野晴貴氏）

2 過労死ご遺族による体験談発表

申込方法：リンク先のチラシを DL しての FAX またはチラシ掲載の QR コードから
締切日：特段示されていない

チラシ：<https://www.mhlw.go.jp/karoshi-symposium/pdf/saga.pdf>

■ 石綿対策全国一斉パトロール

厚生労働省は、国土交通省、環境省と合同で、石綿対策に係る全国一斉パトロールを令和6年10月頃～11月頃まで実施します。

石綿含有建材を使用する建築物等の解体工事等が、今後増加することが想定される中、令和5年10月1日から、建築物および船舶（鋼製の船舶に限る）の石綿含有の事前調査については、厚生労働大臣が定める資格者が行うことが義務付けられました。また、工作物の解体等の事前調査についても、令和8年1月1日以降着工の工事から有資格者による実施が義務付けられます。解体工事に伴う石綿等の粉じんの発散の防止など、これまで以上に現場における法令の遵守徹底が重要になっています。

このため、厚生労働省では、石綿対策に係る全国一斉パトロールを実施し、労働者への石綿等のばく露防止対策の徹底や再生砕石への石綿含有産業廃棄物の混入防止の徹底について国土交通省、環境省と連携し、現場指導や監視の徹底を図ります。

【概要】

1. 実施期間 令和6年10月頃～11月頃まで

※上記は概ねの期間であり、都道府県・市区町村により実施期間は異なります。

2. 実施機関 各都道府県労働局の労働基準監督署が、各都道府県および特定行政庁の建設リサイクル法担当部局および環境部局と合同で実施

3. 実施内容

【労働基準監督署】労働安全衛生法、石綿障害予防規則の遵守状況の確認および周知徹底

【建設リサイクル法担当部局】建設リサイクル法の遵守状況の確認および周知徹底

【環境部局】廃棄物処理法、大気汚染防止法およびフロン排出抑制法の遵守状況の確認および周知徹底

■労働者死傷病報告の報告事項の改正、及び電子申請が義務化（令和7年1月1日施行）

労働者が労働災害等により死亡し、または休業した際に事業者は所轄の労働基準監督署に労働者死傷病報告を提出する義務があります（安衛則第97条）。

労働安全衛生規則（安衛則）の改正により、令和7年1月1日以降に提出される労働者死傷病報告は、電子申請が義務化されることとなりました（但し当分の間、電子申請が困難な場合は書面書式による提出も可）。

改正目的は労働者死傷病報告の報告事項について、災害発生状況をよりの確に把握することにあります。このため、記載事項が細分化されています。

内容は厚労省リンク先をご覧ください。

チラシ <https://www.mhlw.go.jp/content/11200000/001292236.pdf>

詳細 <https://www.mhlw.go.jp/content/11200000/001292159.pdf>

5. 他機関からのお知らせ

■産業医学調査研究助成事業に係る助成希望者募集のご案内

働く人々の健康確保や産業医活動・産業保健活動の推進等に役立つ調査研究活動への助成金のご案内です。

1 募集要項

(1) 募集区分 一般研究

自由課題だが、働く人々の健康確保や産業医活動・産業保健活動の推進等に役立つ調査研究であること。

(2) 研究期間 2年間（2025年4月1日～2027年3月31日）

(3) 助成金額 1年あたり上限100万円（2年間で上限200万円）

(4) 申請資格 申請者（研究代表者）は次のいずれかに該当すること。

① 産業医または産業医を含む共同研究グループ。但し大学又は研究機関に所属する申請者にあつては、必ず1人以上は事業場で産業医活動を行っている産業医を含む共同研究グループであること。

② 事業場、健康診断機関、作業環境測定機関等の産業保健スタッフ（これらに所属する臨床検査技師、保健師、看護師、作業環境測定士等）。但し、これらの申請者にあつては、必ず1人以上は事業上で産業医活動を行っている産業医を含む共同研究グループであること。

(5) 助成条件

① 本助成金を主な財源とする調査研究であること。

② 当財団において成果を公表できるものであること。

(6) 助成件数

全国で3件程度

2 申請方法・受付期間

所定の様式第1号「助成申請書」及び「別紙 研究計画書」を受付期間内にメール添付で提出してください。申請書の作成に際しては「産業医学調査研究助成事業実施要領」及び「申請書作成上の留意事項」を参照してください。

(1) 申請受付期間 令和6年11月1日～7年1月31日

(2) 申請書提出先 産業医学振興財団 振興課

fukyu@zsisz.or.jp（メール受付のみ）

(3) 様式等の配布 <http://www.zsisz.or.jp/investigation/r7.html>

3 問合せ先 公益財団法人 産業医学振興財団 振興課 03-3525-8294

6. 独立行政法人労働者健康安全機構からのお知らせ

当センターの母体である独立行政法人労働者健康安全機構からのお知らせです。

■ 団体経由産業保健活動推進助成金（令和6年度版）のお知らせ

団体経由産業保健活動推進助成金は、事業主団体等を通じて、中小企業等の産業保健活動の支援を行う助成金です。

事業主団体等が傘下の中小企業等に対して、医師等による健康診断結果の意見聴取やストレスチェック後の職場環境改善支援等の産業保健サービスを提供する費用・事務の一部を委託する費用の総額の90%（上限500万円（一定の要件を満たした団体※は1,000万円））を助成します。 ※構成事業主が50以上であること等

- ・ 詳細 右記チラシ参照

https://www.johas.go.jp/Portals/0/data0/sanpo/sanpojoseikin/R6/org_josei_leaflet_R6.pdf

- ・ 申込方法 チラシのQRコード経由 または 機構HPの助成金ページから
機構助成金ページ

<https://www.johas.go.jp/sangyouhoken/tabid/1251/Default.aspx>

- ・ 期日（実施計画提出期日）：令和6年12月27日（金）必着

7. 「治療と仕事の両立支援」定期出張相談窓口のご案内

最新の開設状況は当センターホームページでご確認ください。

<https://www.sagas.johas.go.jp/publics/index/63/>

チラシ

当センターHPの両立支援ページ（下記リンク）の最下段近くにある「リーフレット」の「出張相談窓口リーフレット」（PDF）をダウンロード。

<https://www.sagas.johas.go.jp/publics/index/63/>

【11月定期出張相談窓口】

- * 佐賀大学医学部附属病院 15日（金）11：30-13：30（毎月第3金曜日）
- * 佐賀県医療センター好生館 21日（木）11：00-14：00（毎月第3木曜日）
- * 唐津赤十字病院 13日（水）11：30-14：30（毎月第2水曜日）
- * 嬉野医療センター 14日（木）11：00-14：00（毎月第2木曜日）

